

「第 3 期下京区基本計画」(案) に関する 意見募集の結果及び最終案への反映について

下京区役所では、「京都市下京区民まちづくり会議」の皆様の御協力のもと、令和元年度から策定に向けて検討を進めてきました「第 3 期下京区基本計画」(案) について、令和 3 年 3 月 15 日から 4 月 15 日までの期間で市民意見募集を実施いたしました。意見募集の結果及び計画の最終案に反映する主な御意見や修正内容については以下のとおりです。

1 市民意見募集の結果について

(1) 募集期間

令和 3 年 3 月 15 日～4 月 15 日 31 日間

(2) 周知方法

ア 市役所庁舎案内所、区役所各部署の窓口、下京図書館等で意見募集冊子を配布するとともに、京都市情報館にも掲載

イ 町内回覧により下京区内全域に周知

ウ メーリングリスト、SNS 等を活用して周知（中小企業家同友会（下京支部）メーリングリスト、京都リサーチパークメーリングリスト、下京区まちづくりサポート事業「SHIMOGYO+GOOD」令和 3 年度採択団体メーリングリスト）、下京区役所 Facebook、地域 SNS アプリ「PIAZZA」

エ 下京区役所 1 階区民ロビーで周知ブースを設置し、記載を呼びかけ

オ 出前パブコメの実施（京都市下京いきいき市民活動センター）

(3) 御意見数

御意見をいただいた方の人数：155 人 意見総数：246 件

(4) 御意見をいただいた方の属性

ア 年代別

年代	人数
20 歳未満	9 人
20 歳代	22 人
30 歳代	19 人
40 歳代	43 人
50 歳代	28 人
60 歳代	13 人
70 歳以上	9 人
不明	12 名
合計	155 人

イ 居住地域別

市内（下京区内）	58 人
市内（他区）	69 人
市外	24 人
不明	4 人
合計	155 人

ウ 提出方法

御意見持参	32 人
郵送・FAX	12 人
入力フォーム・メール	93 人
その他	18 人
合計	155 人

（５）御意見の内訳

大項目	小項目	件数
策定にあたっての基本的な考え方・方針		20
下京区の現状・課題と求められる方策		25
下京区の東西エリアで進むまちづくりと今後の方向性		19
下京区がめざすまちの姿・スローガン		7
重点戦略	戦略 1	33
	戦略 2	13
	戦略 3	17
	戦略 4	16
	戦略 5	30
	戦略 6	29
計画の推進にあたって		15
その他		22
合計		246

（６）御意見の反映状況

対応分類	件数
計画に反映させていただく御意見	52 件
計画推進に当たり参考とさせていただく御意見	98 件
既に取り組んでいる施策等で対応可能な御意見・御質問など	14 件
同様の趣旨が計画案に既に記載されている御意見	47 件
計画案への所感，計画に直接関連しない御意見・要望など	35 件
	246 件

2 主な御意見と計画案への反映

いただいた主な御意見と、それらを踏まえ計画案に修正・追記する内容は以下のとおりです。

(1) 「2. 策定に当たっての基本的な考え方・方針」について（最終案 2 ページ）

「SDGs がどのように基本計画に反映されているのかが見えにくい。達成状況の可視化や進捗指標があればわかりやすい」等、SDGs の記述に関する御意見が 3 件ありました。これを受け、**SDGs の説明と、各戦略が SDGs17 の目標のどの項目の推進に寄与するか示しました。**

(2) 「現状と課題のグラフ分析及び求められる方策」について（最終案 4 ページ～6 ページ）

各グラフの分析結果やそこから見える課題に対する求められる方策が結びつかない等の御意見が複数ありましたので、御指摘を踏まえて必要な箇所の修正を行いました。また、「地域コミュニティ」の分野では、町内会存続が厳しい現状についての御意見をいただき、**地域コミュニティ維持のための方策に、時代や地域の実情に合った地域活動が求められる観点を追加しました。**

(3) 「戦略 1 推進施策①取組例」について（最終案 11 ページ）

『次世代の地域の担い手育成，地域行事への参加促進』という取組例は漠然としているので、具体的に示してほしい」との意見を受け、**「地域行事への世代を問わない参加促進と参加を契機とした次世代の地域の担い手育成」に修正しました。**

(4) 「戦略 1 推進施策①取組例」について（最終案 11 ページ）

「都市部での人口減少の一方で、地価が高く、若年層が移住し辛い。また、空き家が宿泊施設や商業施設になることが多いように感じる。若者・学生向けの低賃料の市営住宅や、市営のシェアハウスなどがあると若い世代も住みやすいまちになると思う」等の御意見が 4 件ありました。これを受け、**都心部での空き家等の活用を含めた住宅供給を推進する観点を追加しました。**

(5) 「戦略 1 推進施策②取組例」について（最終案 12 ページ）

「地域づくりの項目に外国籍の方々を含め、住みやすい住環境づくり目指すといった外国籍の方々に対する項目があった方がいいと思う」という御意見を受け、取組例に**「外国籍区民等を含めた区民の交流促進～地域まちづくりの推進」という観点を追加しました。**

(6)「戦略1 推進施策③取組例」について（最終案12ページ）

「宿泊施設等の急増による地域コミュニティの空洞化やそこに暮らす人々への影響、コロナ禍による民泊の空き家化を危惧している」等の御意見が4件ありました。これを受け、取組例に「地域と調和した宿泊施設の普及支援」に加え、「宿泊施設等のコミュニティ活性化への活用支援」の観点を追加しました。

(7)「戦略2 推進施策①②及び②取組例」について（最終案13～14ページ）

「就学後の小学校・中学校等と教育機関との連携を示す項目の記載が必要」という御意見と「支援が必要な子ども・若者・家庭をどのように見つけるのか記載が必要」という御意見を受け、①の推進施策に、「妊娠期から青年期まで切れ目なく子ども・若者とその家庭を身近な地域で見守り支える環境づくりの推進という観点を追加しました。」②の推進施策に、「地域や教育機関を含む関係団体等との連携の強化及び特に支援を要する子ども・若者や家庭等の早期発見に努める観点を追加しました。」取組例に虐待の予防や早期発見などのための地域のつながりの強化だけでなく、地域や教育機関を含む関係団体等との繋がりを強化する観点を追加しました。

(8)「戦略4 推進施策①取組例」について（最終案17ページ）

「街に緑が少ないため、元小学校の市民農園化や建物の屋上緑化、空地の緑化活用などを推進し、緑と水があふれる街並みにしてほしい。夏のヒートアイランド現象緩和のためにも緑化を推進する必要があるのではないか」等、区内の緑化促進を求める御意見が5件ありました。これを受け、「花いっぱい運動など地球温暖化防止やコミュニティ活性化に資する緑の空間創出に向けた区民、事業者等の取組の一層の推進」という取組例を追加しました。

(9)「戦略5 推進施策①取組例」について（最終案19ページ）

「災害時の避難所は、各学区において自主防災会が主体になって運営していくことになっているが、その位置づけをより明確にし、学区内での各種団体との連携を進めやすくするための内容を取組例に記載してほしい。また、地域に応じた避難所運営の推進の記載を加えてほしい」との御意見が2件ありました。これを受け、「自主防災会等を中心とした、地域の実情を踏まえた避難所運営体制の確立」という趣旨を追加しました。

(10)「戦略5 推進施策①取組例」について（最終案19ページ）

「災害時に障害者が円滑に避難するためには、障害者も避難訓練に参加するなど、普段から地域住民と障害者との情報共有が重要」という御意見がありました。これを受け、「防災訓練への積極的な参加と防災・減災意識と災害対応力の向上」、「地域の要配慮者への災害時の対応に向けた連携」という取組例を統合し、「地域の要配慮者（高齢者、障害のある人、子ども、外国籍区民等）にも対応した防災訓練の実施や災害対応力の向上」に修正しました。

(11)「戦略5 推進施策①取組例」について（最終案19ページ）

「京都駅というターミナル駅を有する区として、災害時の住民以外の対応の視点を。定住者だけでなく訪問者にとっても安心できる防災体制の確立をお願いしたい」との御意見が2件ありました。これを受け、取組例に「大規模災害時のターミナル周辺での帰宅困難者対策など、事業者、行政等の連携による観光客など区外からの来訪者に対する災害対応力の強化」を追加しました。

(12)「戦略5 推進施策②取組例」について（最終案20ページ）

「消防団の位置付けが記載されていない。自主防災会と消防団の役割分担、すみ分けを明確にすべきではないか」という御意見を受け、自主防災会と消防団・消防署が連携を強化して地域防災力の向上を図る観点を追加しました。

(13)「戦略6 推進施策②取組例」について（最終案22ページ）

「区内の中高生や京都市立芸術大学生の作品展示、作品発表の場を、駅等の集客エリアで実施し、表現の場、芸術に触れる機会を街中につくってほしい」等の御意見が5件ありました。これを受け、店舗や宿泊施設などへのアート作品の展示、アーティスト・学生の作品発表の場を駅等の集客エリアに拡充する観点を追加しました。

(14)「8. 計画の推進に当たって」について（最終案24ページ）

「学生について、企画段階からの参加が必要。また、『貢献や還元』という言葉は、不適切であり、学生の主体性のある活動を引き出してほしい」との御意見を受け、学生の地域への主体的な関わりの例として、地域まちづくりに係る調査・研究等の成果の活用に修正しました。

(15) その他

より分かりやすい表現への修正についての御意見が複数あり、御指摘を踏まえて必要な修正を行いました。

3 今後の予定

令和3年7月策定

（参考資料）

- ・資料5 第3期下京区基本計画（最終案）